

(配布先)
支店長・副支店長
施工担当部署長、建設所長
副部長・副所長・統括工事長
安全長・安全主任
工事長・工事主任
関西支店取引業者災害防止協議会

事務連絡 (安-2025-08)
令和7年4月25日

関西支店 安全環境部長

標準安全衛生点検基準(自主点検表等)の一部改訂について (通知)

令和2年9月、70tクローラクレーンが構台上から約8.7m下の根彻底まで落下し、オペレーターが死亡した災害(他支店)をはじめ、ここ数年で発生したクローラクレーン事故を受け、安全設備の設置を含む社内標準やルールが追加されています。

これらを反映するとともに、機種ごとの点検項目の見直しを行い「安全衛生管理標準」第5編 第3章 機械安全自主点検表の一部を下記のとおり改訂しますので、関係者への周知をお願いします。

特にクローラクレーンの点検については、機械の調達先にかかわらず本点検表を使用し、全現場でSCルールを徹底するよう指導願います。

記

1. 主な改訂内容 第1節「クレーン(タワークレーン・ジブクレーン等)安全自主点検表(3-1-1)」及び第2節「移動式クレーン(トラッククレーン、クローラクレーン、ラフテレーンクレーン)安全自主点検表(3-2-1)」を次のように改訂
 - ・3-2-1 からクローラクレーンを分離し「トラッククレーン、ラフテレーンクレーン安全自主点検表(3-2-1-1)」及び「クローラクレーン安全自主点検表(3-2-1-2)」とする。
 - ・3-1-1 及び 3-2-1-2 は月例点検の項目を削除し、作業開始前点検の項目のみとする。(月例点検は参考帳票)
2. 改訂日 令和7年4月18日
3. 添付資料 (別紙1)「クレーン安全自主点検表」(3-1-1)
(別紙2)「トラッククレーン、ラフテレーンクレーン安全自主点検表」(3-2-1-1)
(別紙3)「クローラクレーン安全自主点検表」(3-2-1-2))
(別紙4)「タワークレーン月例点検表」…(参考帳票)
(別紙5)「クローラクレーン月例点検表」…(参考帳票)

※この事務連絡は、事務連絡(安環安)25-06(令和7年4月18日)安全環境本部発行に基づき作成しました。

以上

清水建設

機番

機械名

容量

クレーン安全自主点検表
(タワークレーン・ジブクレーン等)

点検年月： 年 月分

現場略称

入場年月日

所属・業者名

区分	点検項目	持点 込 良 時 否	作業開始前点検の良否																															処置 補修 記事
			1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日	11日	12日	13日	14日	15日	16日	17日	18日	19日	20日	21日	22日	23日	24日	25日	26日	27日	28日	29日	30日	31日	
作業 開始 前 点 検	【注意】始業前点検時はフックが目視できる状態で実施すること																																	
	1. 巻過, 起伏制限等安全装置に異常はないか。																																	
	2. 各種リミットスイッチに異常はないか。																																	
	3. 各ブレーキ(巻上・起伏・旋回等)に異常はないか。																																	
	4. ワイヤの通っている箇所(シーブ・尻手・外れ止)の状態は良いか。																																	
	5. ウェイトフック, フックピン及び吊り具に異常はないか。																																	
	6. フックの外れ止めに異常はないか。																																	
	7. コントローラー及び押ボタンスwitchの機能に異常はないか。																																	
	8. ジブ先端カメラが正常に作動しているか。																																	
	9. ドライブレコーダーが正常に作動しているか。																																	
	10. 衝突防止装置が正常に作動しているか。																																	
	11. 運転室・電気室の空調設備に問題はないか。																																	
	12. 安全ブロックの作動は正常か。																																	
	13. フックカメラのバッテリー交換はよいか。(フックカメラ搭載の場合のみ)																																	
	特 別																																	
1. 30m/s以上の風、中震以上の地震後、クレーン各部に異常はないか																																		
2. 月例点検の実施(※別紙にて月例点検項目を使用して点検する)																																		
注：1. 点検記号は良好の場合○印，不良の場合×印を記入する。		点検者																																
2. 機械の持込時および月例点検は全項目を入念に点検する。		担当者																																
3. 担当者は持込時・日常・月例点検を，確認者は持込時・10日毎・月例点検を確認する。		確認者																																
4. 確認者は工事長または工事主任とする。																																		

整理番号

清水建設

機番

機械名

容量

トラッククレーン、ラフテレーンクレーン安全自主点検表

現 場 略 称

入 場 年 月 日

点検月

年

月分

所属・業者名

区 分	点 検 項 目	持点 込 良 時 否	日 常 点 検 の 良 否																															月 の 例 点 検 否	処 補 置 修 記 事
			1 日	2 日	3 日	4 日	5 日	6 日	7 日	8 日	9 日	10 日	11 日	12 日	13 日	14 日	15 日	16 日	17 日	18 日	19 日	20 日	21 日	22 日	23 日	24 日	25 日	26 日	27 日	28 日	29 日	30 日	31 日		
作 業 開 始 前 点 検	1. 地盤及び構台の状態は良いか。																																		
	2. 旋回する周囲に障害物はないか。																																		
	3. アウトリガーの張り出し、ジャッキの状態は良いか。																																		
	4. エンジンの具合、及び水温、油圧、電流等各計器に異常はないか。																																		
	5. クラッチ(主巻、補巻、起伏、旋回、)の作動は良いか。																																		
	6. ブレーキ(主巻、補巻、起伏、旋回)の作動は良いか。																																		
	7. 各ロック装置は確実に作動するか。																																		
	8. 巻過、起伏制限等の安全装置の作動は良いか。																																		
	9. 各操作レバーの作動は正常か。																																		
	10. ブレーキ、クラッチ(走行)の作動は良いか。																																		
	11. 灯火装置、警報機、バックミラー等に異常はないか。																																		
	12. タイヤ(空気圧、損傷、摩耗)に異常はないか。																																		
	13. フックのワイヤ外れ止めに異常はないか。																																		
	14. ワイヤロープの損傷又は摩耗はないか。																																		
	15. 安全装置解除キーは会社又は作業所に保管しているか。																																		
月 例 点 検	1. エンジンの潤滑・冷却・燃料装置に異常(油・水量・汚れ・漏れ等)はないか。																																		
	2. ブーム主材、ラチスに曲がり、亀裂はないか。伸縮に異常はないか。																																		
	3. ワイヤロープの通っている箇所に異常はないか。																																		
	4. ペンダントロープの緊結部分に異常はないか。尻手は良いか。																																		
	5. 巻きワイヤロープ、吊り具、フック等に異常はないか。																																		
	6. ブームのジョイントピン・ボルトの弛みはないか。割ピンは良いか。																																		
	7. 各部の給油は良いか。油量は適量か。																																		
	8. 各部の油漏れ、エア漏れはないか。																																		
	9. 歯止め、ランプ、消火器、発煙筒はあるか。(トラック・ホイールクレーン)																																		
	10. 荷重制限及び運転責任者の表示はあるか。																																		
	11. 過負荷防止装置の作動は正確か。																																		
注：1. 点検記号は良好の場合○印、不良の場合×印を記入する。 2. 機械の持込時および月例点検は全項目を入念に点検する。 3. 担当者は持込時・日常・月例点検を、確認者は持込時・10日毎・月例点検を確認する。 4. 確認者は工事長または工事主任とする。		点検者																																	
		担当者																																	
		確認者																																	

整理番号

清水建設

機番	機械名	容量
1	1号機	1000
2	2号機	2000
3	3号機	3000
4	4号機	4000
5	5号機	5000
6	6号機	6000
7	7号機	7000
8	8号機	8000
9	9号機	9000
10	10号機	10000

クローラークレーン安全自主点検表

現場略称

入場年月日

所属・業者名

[illegible]

整理番号

自主検査報告書

3 年 間 保 存

年 月 日

現場名

工事長(工事主任)

機械センター

現場立会者

点検者

〃

保 管 番 号	機 械 名	形 式 及 び 容 量	搬 入 年 月 日	発 送 場
	タ ワ ー ク レ ー ン J C C - T S 5 0 0			東 京

検 査 番 号	1 月 例	2 組 立 ・ ク ラ ミ ン グ 完 了	3 特 別 点 検	4 業 者 持 込	5 そ の 他
---------	-------	-----------------------	-----------	-----------	---------

項 目	確 認 事 項
1. 運転者の所属・氏名	
2. 始業点検実施状況	()確実に実施 ()時々 ()不十分
3. 定期自主検査記録	()確実に実施 ()記録はあるが内容は不十分 ()記録がない
4. 設置届及び報告書	提 出 年 月 日
5. 検 査 証	有効期限 年 月 日

連絡事項

- 1) 組立完了時の場合、上記項目2、3は記入不要
- 2) 組立完了時には定格荷重による動作試験を行い、その結果を性能試験欄に記入すること
- 3) クライミング完了後、労働基準監督署への届出を遅滞なく実施すること

補 修 等 の 措 置 内 容				
照 合 No.	補 修 箇 所	補 修 日 時	補 修 の 方 法	取 り 替 え 部 分 の 状 況 等
			印 座	

タワークレーン（JCC-TS500）自主検査記録表

3 年間 保 存

性能試験	無負荷電流		負荷電流		絶縁抵抗		電圧
	巻上	A	巻上	A	巻上	MΩ	V
	巻下	A	巻下	A	起伏	MΩ	
	起し	A	起し	A	旋回	MΩ	
	伏せ	A	伏せ	A			
	旋回	A	旋回	A			

記号	良：V	修理：△	締付：T	清掃：C	欠品：欠	
	調整：A	取替：X	分解：W	給油水：L	該当なし：－	

記入要領	1. 点検内容、点検方法の各項目は、異常のものについて○で囲むこと 2. 結果欄は、作業指示を兼ねて記入すること 3. 補修欄は、補修の結果を上記記号で記入、詳細を要するものについては補修の措置内容等を記入すること
------	---

特記事項						

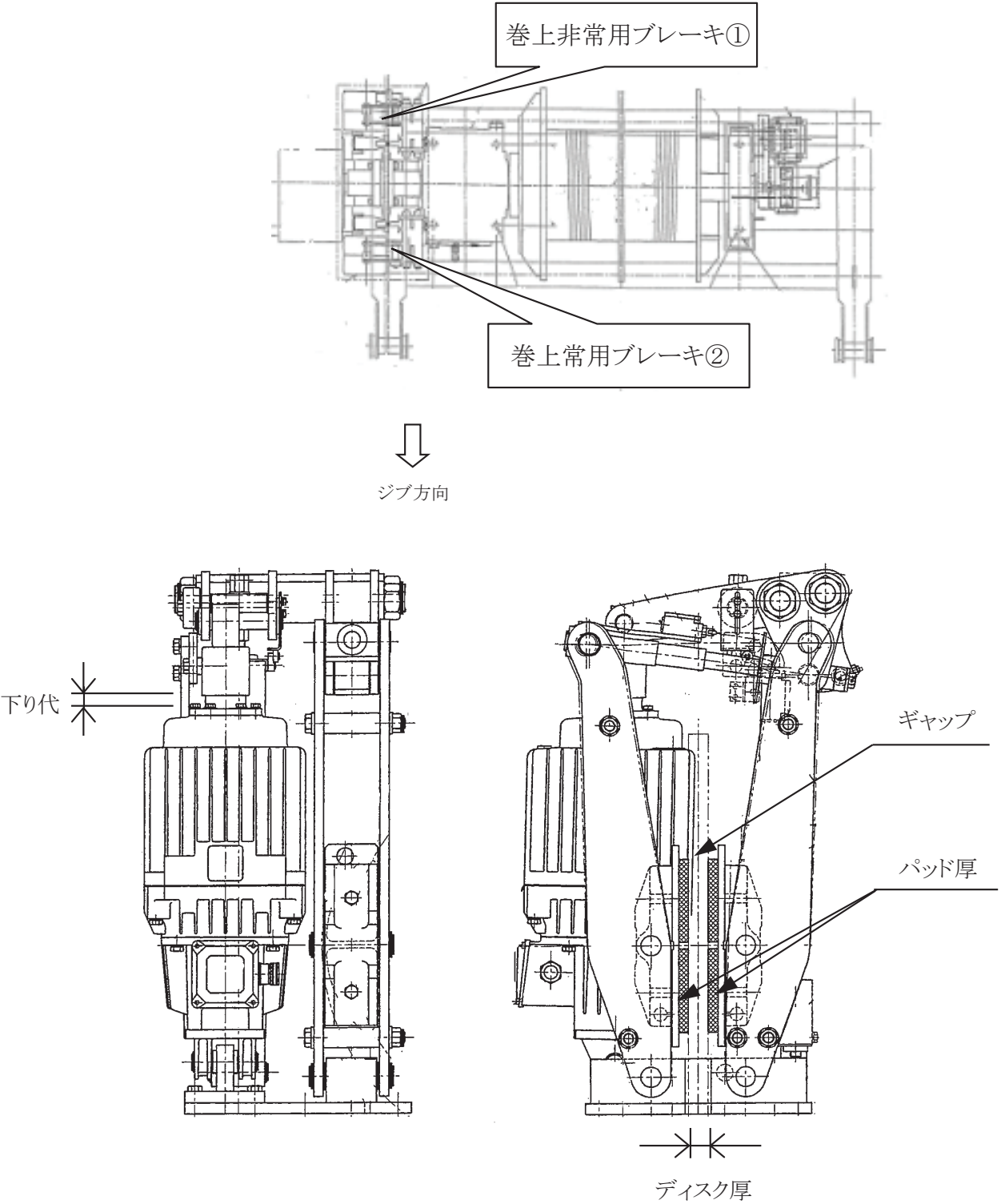
区分	No.	重要	点 検 箇 所	点 検 内 容	点 検 方 法	結果	補修
表示	1		メーカープレート・銘板	明確に読めること	目視		
	2		定格荷重	〃	〃		
	3		使用者・取扱責任者	〃	〃		
	4		合図方法	掲示されているか	〃		
安全装置	5	※	過巻防止装置	作動・損傷	目視・操作		
	6	※	起・伏リミットスイッチ	〃	〃		
	7	※	モーメントリミッター	作動	〃		
	8		角度計	作動・損傷	〃		
	9	※	非常停止スイッチ	作動	〃		
	10		警報ブザー	〃	〃		
	11		回転部分の安全カバー	取付状態	目視		
巻上装置	12		軸受	異音・緩み・給油	目視・テストハンマー		
	13		減速機	異音・油漏れ	目視・聴診		
	14		カップリング	緩み・摩耗	目視		
	15		モーター	異音・発熱	目視・聴診・触診		
	16		各取付ボルト	緩み	目視・テストハンマー		
非常用巻上装置ブレーキ	17	※	ディスク	損傷・曲り・摩耗	目視・スケール		
	18	※	パッド	摩耗	目視・スケール		
常用巻上装置ブレーキ	19	※	ディスク	損傷・曲り・摩耗	目視・スケール		
	20	※	パッド	摩耗	目視・スケール		

区分	No.	重要	点 検 箇 所	点 検 内 容	点 検 方 法	結果	補修
起 伏 装 置	21		軸受	異音・緩み・給油	目視・テストハンマー		
	22		減速機	異音・油漏れ	目視・聴診		
	23		カップリング	緩み・摩耗	目視		
	24	※	荷重保持ブレーキ	〃	〃		
	25		モーター	異音・発熱	目視・聴診・触診		
	26	※	各取付ボルト	緩み	目視・テストハンマー		
旋 回 装 置	27		減速機	異音・油漏れ	目視・聴診		
	28	※	停止ブレーキ	作動・摩耗・緩み	目視・スケール・テストハンマー		
	29		旋回ギヤ	異音・給油	目視・聴診		
	30		旋回ベアリング	緩み・給油	目視・テストハンマー		
	31		スリップリングブラシ	表面荒れ・摩耗	目視		
マ ス ト ・ ジ ブ	32		マスト	曲り・亀裂	目視(曲り5mm以内・局部の凹み3mm以内)		
	33	※	マストジョイントボルト	緩み	目視・テストハンマー		
	34		ジブ	曲り・亀裂	目視(曲り5mm以内・局部の凹み3mm以内)		
	35	※	ジブジョイントボルト・ピン	緩み	目視・テストハンマー		
	36	※	シーブ	摩耗・異音・給油	目視・聴診		
	37	※	ワイヤ外れ止め	損傷・曲り	目視・スケール		
	38		タラップ・踊場	損傷・緩み	目視・テストハンマー		
ベ ー ス	39	※	アンカーボルト	緩み	目視・テストハンマー		
	40	※	各締付けボルト	〃	〃		
	41		フレーム	曲り・亀裂	目視		
フ ッ ク	42	※	シーブ	摩耗・異音・給油	目視・聴診		
	43	※	フック	摩耗・スラストの回転・開き	目視・聴診・ノギス(mm)		
	44	※	ワイヤ外れ止め	作動・損傷	目視		
	45	※	エコライザーワイヤ	摩耗・断線・型崩れ	目視・ノギス		
ワ イ ヤ ー ロ ー プ	46		巻上ワイヤロープ	摩耗・断線・型崩れ・乱巻	目視・ノギス(S mm)(Z mm)		
	47		起伏ワイヤロープ	〃	目視・ノギス(mm)		
	48	※	各ワイヤ尻手	取付の緩み	目視		
	49	※	巻上ワイヤロープ	余巻数の確認	目視・記入(巻以上)		
	50	※	起伏ワイヤロープ	〃	目視・記入(巻以上)		
	51	※	ワイヤロープの掛け方	正しく仕込まれているか	目視・標準書		

区分	No.	重要	点 検 箇 所	点 検 内 容	点 検 方 法	結果	補修
ガイ サ ボ ・ 旋 回 架 構	52		シーブ	摩耗・異音・給油	目視・聴診		
	53		ワイヤ外れ止め	損傷・曲り	〃		
	54		タラップ・踊場	損傷・緩み	目視・テストハンマー		
	55		各部材	損傷・曲り	目視		
	56		各ボルト	緩み	目視・テストハンマー		
昇 降 装 置	57		油圧シリンダー・バルブ	作動・油漏れ	目視・操作		
	58		油圧ポンプ	〃	〃		
	59		配管・ホース	損傷・緩み・油漏れ	目視・テストハンマー		
	60		タンク	油漏れ・油量	〃		
	61		カンヌキ	位置	目視		
電 気 関 係	62		コントローラー(巻)	作動・損傷	目視・操作		
	63		〃 (起伏)	〃	〃		
	64		〃 (旋回)	〃	〃		
	65		マグネットスイッチ	作動・異音・緩み	目視・聴診		
	66		タイマー	作動・緩み	目視・操作		
	67		継電器	〃	〃		
	68		配線	緩み	目視・触診		
	69		リミットスイッチケーブル	損傷・緩み	目視		
	70		キャブタイヤケーブル(電源)	〃	〃 (電源用分電盤内端子部点検も含む)		
	71		キャブタイヤケーブル(アース)	確実にとってあるか	〃 (電源用分電盤内アース端子部)		
	72		電源・表示灯	点灯・損傷	〃		
	73		運転準備完了・表示灯	〃	〃		
	74		航空障害灯	〃	〃		
	75		電流計・電圧計・風速計				
	76		揚程計	作動・指針	目視・操作		
荷 重 試 験	77	※	巻上・起伏・旋回装置	作動・異音・すべり	目視・聴診		
	78	※	過荷重リミット	作動	目視		
そ の 他	79		電気室エアコン(室内機)	異音・振動・熱交換器霜付の有無	目視・聴診		
	80		電気室エアコン(室外機)	異音・振動・油漏れ	目視・聴診		

巻上ブレーキ点検記録表

JCC-TS500	ディスク厚	パッド厚	ギャップ	下り代
基準値	新品 12mm ≥ 9mm	新品 9mm ≥ 5mm	> 0mm	≥ 10mm
巻上非常用ブレーキ①				良・否
巻上常用ブレーキ②				良・否



3年間保存

点検日 年 月 日

クローラークレーン自主検査記録表

点検種別 1.月例

2.組立・組替え

3.その他 ()

点検会社	
点検者	印
	印

現場名称	現場担当者	オペレータ名	免許 No.
	印		
型式	保管番号	現場呼称	号機
仕様	CR・TW ブーム () m + ジブ () m or 固定ジブ () m	フック () t・() t	アワーメーター
	掛け数 () 本	検査証期限	年 月 日迄
	年次点検	年 月 日迄	

記入記号	点検欄	補修欄	レ:良好 △:修理(その場) x:不良 -:該当なし /:未実施
区分	点検項目	主眼点	結果 補修
本体下部	1 シュー	損傷・摩耗・たるみ	
	2 駆動輪	き裂・摩耗・給脂・油漏れ	
	3 走行モーター	異音・油漏れ	
	4 遊動輪	き裂・摩耗・給脂	
	5 配管・ホース	漏れ・損傷	
	6 旋回ベアリング	緩み・給脂・摩耗	
	7 ボルト類	緩み・変形・腐食	
エンジン・燃焼系	8 エンジンオイル	量・汚れ・漏れ	
	9 ラジエター	冷却水量・漏れ	
	10 各ベルト	張り・損傷・劣化	
	11 エンジン始動	掛り具合・異音・回転速度	
	12 バッテリー	ターミナル緩み・固定状態	
	13 噴射ポンプ	燃料漏れ・損傷	
	14 マフラー	排ガス・異音・DPF目詰まり	
	15 ボルト類	緩み・欠品	
油圧装置	16 作動油タンク	量・汚れ・漏れ・フィルター	
	17 配管・ホース	漏れ・損傷	
	18 ソレノイド類	漏れ・損傷 (マニホールド)	
	19 油圧ポンプ	漏れ・損傷	
	20 油圧シリンダー	漏れ・損傷	
	21 アキュムレータ	漏れ・損傷・圧力	
	22 ボルト類	緩み・欠品	
本体上部	23 起伏ドラム	損傷・ドラムロック作動・ブレイキ 油圧モーター・異音・油漏れ	
	24 フロントドラム	損傷・ドラムロック作動・ブレイキ 油圧モーター・異音・油漏れ	
	25 リアドラム	損傷・ドラムロック作動・ブレイキ 油圧モーター・異音・油漏れ	
	26 第4ドラム	損傷・ドラムロック作動・ブレイキ 油圧モーター・異音・油漏れ	
	27 操作レバー・ペダル	ガタつき・操作性	
安全装置	28 フック	() t 外れ止め・開き寸法 () t 外れ止め・開き寸法	
	29 巻上	外れ止め・損傷・給脂(シーブ・ピン)	
	30 ブームスプレッド	外れ止め・損傷・給脂(シーブ・ピン)	
	31 ジブスプレッド	外れ止め・損傷・給脂(シーブ・ピン)	
	32 ガントリー	外れ止め・損傷・給脂(シーブ・ピン)	
	33 ガイドシーブ	外れ止め・損傷・給脂(シーブ・ピン)	
	34 ブームバックストップ	損傷・変形・指示棒	
	35 ジブバックストップ	損傷・変形	
	36 ラッチ	ロック状態・作動表示	
	37 ガイライン	摩耗・給脂・圧縮止め損傷	
	38 ブーム	損傷・変形	
	39 ジブ	損傷・変形	
	40 ジョイントピン類	抜け止め処置・欠品	
	41 外部表示灯	作動・球切れ	
	42 解除キー	本数() 本・事務所保管	
	43 解除記録機	作動・印字状況	
	44 過負荷防止	作動・表示	
	45 角度計	作動・表示	
	46 荷重計	作動・表示	
	47 フック過巻防止	作動・損傷・絶縁	
	48 ブーム過巻	角度停止④()度⑤()度 第1過巻()度 第2過巻作動	
	49 ジブ過巻	角度停止④()度⑤()度 第1過巻()度 第2過巻作動	
	50 警報装置	旋回・走行	
	51 旋回ロック	ロックピン作動	
	52 風速計	作動・表示	
	53 航空障害灯	作動・球切れ	

ワイヤロープ	点検項目	測定値	公称径	点検	連絡事項及び補修(処置)内容
ドラム	断線	型崩れ	腐食	塗油	交換日
起伏ドラム					交換時Hr
フロントドラム					Hr
リアドラム					Hr
第4ドラム					Hr
所長	副所長(部長)	課長	担当者		